



会長:鈴木 邦昭 幹事:土屋 富士子
副会長:山田 賀昭 副幹事:増田 貴行

第2428回 通常例会／小杉苑



● 会長報告

鈴木 邦昭君

皆さんこんにちは。今年度の例会も残り2回となり、例会会場である小杉苑では最後となりました。

これまで 35 回ほど点鐘をさせていただいておりますが、開会の点鐘では心を落ち着かせようと焦り、閉会の点鐘ではもっとああすればよかったなど「たれば」ばかりでなにかと反省することが多く、最後まで鐘の音を心静かに楽しく聞けそうにはありませんが、点鐘について目に留まった記事がありましたのでご紹介させていただきます。



日本のロータリーでは例会に限らず様々な会合での開始、終了時に鐘を鳴らすのが常識となっていますが、海外のロータリーでは例会時に鐘を鳴らすクラブはほとんどないそうです。そもそも、点鐘は学校の開始と終了のチャイムやお寺の鐘で時刻を伝えていた習慣と同様のものです。開始・終了のケジメをつける日本人の習性に合っているようです。

外国では例会前に食事をするクラブが多く食事が終わり、例会を始める切り替えの合図として鐘を鳴らすそうですが、点鐘する国は少ないようです。また、点鐘の代わりに "Call to Order"、"静かに願います" の発言で例会が始まるか、点鐘ではなく、木槌で机を叩くクラブもあるそうですので、海外のクラブでメイキャップすることがあるようでしたら、点鐘にも注目してみるのも面白いと思います。

さて、ロータリークラブは単年度制であり、来月より山田年度がスタートする時節となりますが、先週の例会後、最終の理事会が開かれ、議題の中で退会の審議がされました。私自身の力不足であり、スタート時より減になってしまったことは痛恨の極みであります。

増強の取り組み方・進め方に関しては、今年度色々アドバイスいただきましたので、次年度会員増強・維持の副委員長という立場でもあ

りますので、ロータリーの魅力を発信し新しい仲間を増やせるよう取組みさせていただきます。クラブも組織が一新され、新しい体制・新たな気持ちで奉仕・親睦活動等取り組んでいくこととなります。

単年度制では、ややもすると長期的な活動ができなかったり、クラブの方向性を見失ってしまったりとデメリットな部分もありますが、長期戦略検討グループでのクラブの検証と提言も共有され、持続可能なクラブの方向性が例会を通して示されておりますので、今年度至らなかった課題は反省点としてご容赦願ひ、新たな藤枝クラブ・山田年度に期待をしていただきたい、皆さんと楽しみながら地域に根差した団体としていい活動ができるようより一層のご協力を賜りたいと思います。

この後、外部卓話の時間となりますが、講師を務めていただく渡部さんは 40 代で飲食を中心に多方面でご活躍をしていると聞いております。今日の御縁をもってぜひ、ロータリークラブにもご興味をもっていただき、ますます自己研鑽につなげていただければと思います。

● 理事会報告

土屋 富士子君

- ・6/14 外部卓話について、榊萬惣 渡部晋様の卓話が承認されました。
- ・退会者について、栗原君・平君・柳原君の退会届が承認されました。
- ・テーブルメイト資料について、21-22 年度 A グループ・22-23 年度 C グループのテーブルメイトメンバーで取りまとめされた文章を、会員全員へ配布が承認されました。14 日例会で配布いたします。
- ・令和 5 年度藤枝市暴力追放推進協議会総会の開催について、参加は会長へ一任されました。その後、会長より参加の回答が届きました。

● 幹事報告

土屋 富士子君

- ・ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやま Vol. が届きました。
- ・地区米山学友会より学友会会報が届きました。

● 出席報告

森下 敏顯君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
30/43 69.76%	35/43 81.39%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○石垣君 ○内田君 江崎君 ○大杉君○太田君
河森君 ○北島君 ○澤部君○島村君 ○菅原君
鈴木舜君 平君 仲田晃君○松田君

(2)メイクアップ者

北島毅君(藤枝南 RC)

● ゲスト

ジェン ハイ リンさん(米山奨学生)
(株)萬惣 代表取締役 渡部 晋様
山口プランニング 山口 剛史様

● スマイルBOX

森下 敏顯君

- ・ありがとうございます。一粒万倍日とのことで実家の母の誕生日に入籍してからかれこれ4年になりました。初心を忘れずにこれからもがんばります。 武田浩英君
- ・出席、ニコニコのお役目一旦ありがとうございました。 森下敏顯君

スマイル累計額 180、000円

● 委員会報告

炉辺会合(F i
r e s i d e
M e e t i n g)
とは

小西 啓一君



ロータリー情報ハンドブック 2020 年版より

1935 年に、新入会員にロータリー情報を提供するためにはじめられたものである。

その後、シカゴロータリークラブがこれを取り入れて、大きな成果を収める事から、世界的にひろまった。通称「炉辺会合」と言われた集いは、名称に「座談会」「家庭集会」(Infomal Meeting、Home Meeting)、「情報集会」(Informed Group M

eeting、あるいはInformation Meeting)などの変遷があり、現行では、この言葉そのものが「手続要覧」にはみられなくなっている。

実態として、クラブによって様々な名称で集会が行なわれている。

炉辺会合は新会員の同化、および会員間の親睦と情報交換、そしてロータリーを推進するために、会員の自宅その他に少人数が集まって和やかに自由討論する非公式な会合である。

● 外部卓話



(株) 萬惣
代表取締役
渡部 晋様
(わたなべすすむ)

卓話内容

「やり続ける！行動し続ける！鮪のように・・・
居酒屋が始めた高齢者給食事業」

プロフィール

1973年10月23日生まれ(49歳)
福島県会津若松市出身

業務内容

居酒屋営業

- ・おもひで横丁藤枝市場
- ・日本酒酒場満惣屋

給食事業

- ・高齢者施設への給食提供
- ・高齢者への自宅へ給食提供
- ・学生寮への給食提供



●ロータリーの友紹介 代読 増田貴行君



「ロータリーの友6月号紹介」
6月はロータリー親睦活動月間。
＜横開きのページ5ページ＞

＜横開きページ、65ページ。縦開きの4ページ＞

第2700地区地区大会記念講演要旨です。
講師は安川電機元社長 津田純嗣氏です
GDP中、製造業の割合は日本は2割。中国は4割。
しかし、マザーマシンと言われている工作機械については日本は圧倒的なシェアを占めている。
そのマシンがないと機械はできない。中国は製造大国ですが、製造強国にはなっていない。
日本のDXに対する考え方は、海外とは少し異なる。

＜横開きページ、8ページ＞

ロータリアン国際スキーフェローシップが開催されました。

50年の歴史の中で、初めて日本のニセコで開催。

RIでは、ロータリアンが交流と親睦を深める目的で多くの親睦活動グループがあります。

12ページには、モーターサイクルロータリアン国際親睦会のことが記載。15ページには多くのグループ一覧表があります。

＜横開きページ、35ページ＞

話題の詰め将棋が出題されています。



ソングリーダー…… 増田 貴行君
ソング…… それでこそロータリー

四つのテスト



《 7 月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
3	4	5	6	7
10 : 00～ 16 : 00	10 : 00～ 16 : 00	9 : 30～ 16 : 00	10 : 00～ 16 : 00	閉局
10	11	12	13	14
閉局	10 : 00～ 16 : 00	9 : 30～ 16 : 00	10 : 00～ 16 : 00	閉局
17	18	19	20	21
閉局	10 : 00～ 16 : 00	9 : 30～ 16 : 00	10 : 00～ 16 : 00	閉局
24	25	26	27	28
閉局	10 : 00～ 16 : 00	9 : 30～ 16 : 00	10 : 00～ 16 : 00	閉局
31				
閉局				

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局

〒426-0037

藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21

TEL054-647-2300 FAX054-647-2040

E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当／遠藤 達哉君)